

科目番号	EB209				
科目名	林業機械学(実習3)				
担当教員	岩崎 幸太郎 (森林大学校専任教員)				
科目区分	林業機械	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	2年		授業形態	実習	
開講時期	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	単位数
授業時間数	37		コマ	(74 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目	—	左の実務経験の内容	—		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	○	左の実務経験の内容	高性能林業機械オペレーター		
実務経験を活かした授業内容	高性能林業機械オペレーターの指導のもと、高性能林業機械の安全な操作技術を学ぶ				

目的	高性能林業機械の基本操作実習	
概要	プロセッサ、グラップル、スイングヤーダ、フォワーダ等の基本操作を習得する。	
キーワード	走行集材機械、伐木等機械、簡易架線集材装置	
関連する科目	林業機械学(技能講習等1a,1b,1c.d,2)	
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
		森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	出席50%、機械操作30%、態度20%	

授業計画	テーマ	講義内容
1~37	高性能林業機械操作実習	プロセッサ、グラップル、スイングヤーダ、フォワーダ等の基本操作実習 (5コマ×7日=35コマ、2コマ×1日=37コマ(55.5h)) [高性能林業機械55.5h]

テキスト	
参考書	
関連する資格	車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習、走行集材機械の運転業務に係る特別教育、伐木等機械の運転業務に係る特別教育、簡易架線集材装置等運転業務に係る特別教育
備考	5コマ/日×7日、2コマ×1日授業で実施